

絵で世界は変わるのか？



第33回東京国際映画祭
クロージング作品

柳楽優弥 田中 湊

玉木 宏 瀧本美織 津田寛治 青木崇高

辻本祐樹 浦上晟周 芋生 悠 河原れん 城 桧吏

永山瑛太 / 阿部 寛

監督・橋本 一 企画・脚本・河原れん 音楽・安川午朗

描き続けた生涯、今明かされる、
北斎のすべて。

絵で世界は変わるのか？ 描き続けた生涯、今明かされる北斎のすべて

時は江戸。幕府により表現者が自由を奪われていた時代に、自分の道を貫き、ひたすら画を描き続けた一人の絵師がいました。誰もが知る“あの波”を生み出した天才絵師、葛飾北斎。ゴッホ、モネなど名だたる印象派の画家を刺激し、今なおあらゆるジャンルで世界に影響を与え続ける北斎ですが、若き日の北斎に関する資料はほとんど残されておらず、その人生は謎めいています。本作は、歴史的資料を徹底的に調べ、残された事実を繋ぎ合わせて生まれたオリジナル・ストーリー。今までほとんど語られる事のなかった青年時代の北斎をも描かれます。

演じるのは、『誰も知らない』でカンヌ国際映画祭の男優賞を史上最年少で受賞した柳楽優弥と、国際的なダンサーとしても知られる田中泯。それぞれ若き日と老年期の北斎を体現します。北斎を見出す版元の蔦屋重三郎には阿部寛、晩年の北斎に最も影響を与える戯作者の柳亭種彦を永山瑛太。そして、北斎の一つ先を行く美人画の大家・喜多川歌麿を玉木宏が熱演。画狂人生の挫折と栄光。幼き日から九十歳で命燃え尽きるまで、絵を描き続けた彼を突き動かしていたものとは？ 170年の時を経て描かれる、信念を貫き通したある絵師の人生をご覧ください。

©2020 HOKUSAI MOVIE



あらすじ

腕はいいが、食うことすらままならない生活を送る北斎に、ある日、人気浮世絵版元・蔦屋重三郎が目をつける。しかしなかなか重三郎から認められない。ライバル達に先を越され、もがき苦しみ、生死の境まで行き着いた大自然の中で気づいた本当の自分らしさ。北斎は遂に唯一無二の独創性を手にする。

ある日、北斎は戯作者・柳亭種彦に運命的な出会いを果たす。武士ながらご禁制の戯作を生み出し続ける種彦に共鳴し、二人は良きパートナーに。脳卒中で倒れ右手に痺れが残るも、富嶽三十六景を描き上げる北斎の元に、種彦が幕府に処分されたという訃報が入る。怒りに打ち震える北斎だったが、「こんな日だから、絵を描く」と筆をとり、その後も生涯、ひたすら絵を描き続ける。描き続けた人生の先に、北斎が見つけた本当に大切なものとは…？

2025. 11/21 Fri.
11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始の15分前

豊中市立文化芸術センター 中ホール
(アクア文化ホール)

チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)

ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は2割引。
障害者割引の取扱は文化芸術センターチケットオフィス
窓口・電話のみ。

※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケット
オフィスにお問い合わせ下さい。

チケット発売日

club CaT 先行

2025年8月6日(水)～8月12日(火)

※WEB・電話のみ受付。(先行期間中の窓口販売は行っていません)
※初日は10時より開始。※12日はオンラインチケットのみ受付。

一般発売日 2025年8月13日(水)

※初日は10時より窓口・WEBにて受付開始。電話は同日15時から。

【チケット・お問合せ】

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス
06-6864-5000 (10:00-19:00 月曜休館)

オンラインチケット <https://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

【プレイガイド】

ローソンチケット (Lコード 54226)



豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町 3-7-2

阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ約300m(徒歩5分)
※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、
電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。
※地図内の名称は2025年7月現在の情報を元に記載
しています。